

「全国学力・学習状況調査の結果について」

令和3年5月27日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されましたので、お知らせします。

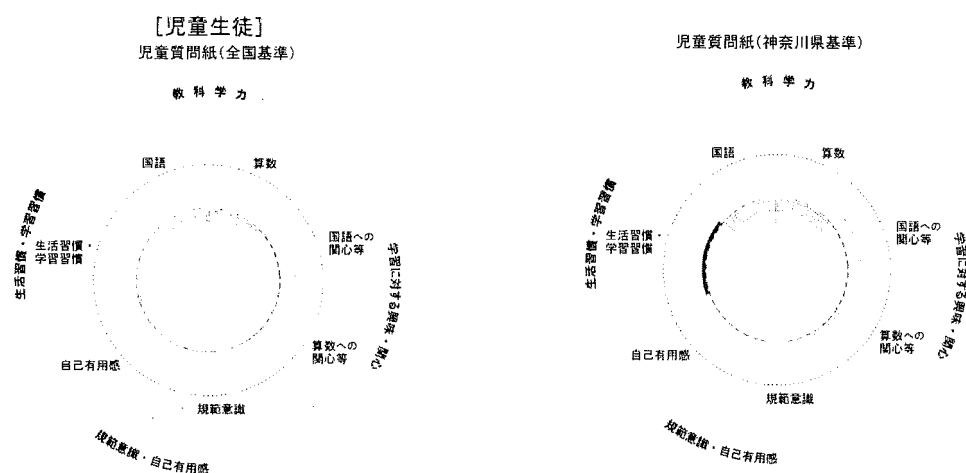
【国語】

	平均正答数	平均正答率 (%)
岡津小	8.5/14	60
神奈川県	8.8/14	63
全国	9.1/14	64.7

【算数】

	平均正答数	平均正答率 (%)
岡津小	11.0/16	68
神奈川県	11.3/16	70
全国	11.2/16	70.2

【チャート】



学習面で見ると、本校の児童は国語では全国平均を4.7%下回っています。言葉の使い方やスピーチに関する問題はよくできていました。しかし、「どのように使われているか」や「どんな仕組みなのか」というような記述で答える問題は、正答率が低かったです。算数では、本校の児童は全国平均を2.2%下回っています。グラフの読み取りや時刻の問題は、よくできていました。しかし、求め方を書いたり、わけを書いたりする記述の問題は、正答率が低かったです。どちらの教科においても記述の問題に手立てが必要であると考えられます。国語の授業では、説明文では要旨を書いたり、物語文では人物の心情を書いたりする時間を確保していきます。算数の学習では、問題に対して式と答えを書くだけでなく、どのように考えたのかを書いたり、クラスで共有したりする時間をつくります。

学習への関心を見ると、国語は全国平均を上回っています。算数は、全国平均をわずかに上回っています。学習する意欲はあるので、学習したことが定着するように支援していきます。

また、本校の児童は、自己有用感が全国・神奈川県平均に比べて低くなっています。「できた」という成功体験をたくさん経験することで、子どもたち自身が自信をもてるよう支援していきます。今回の全国学力・学習状況調査の結果をもとに、今後の指導に生かしていきます。